加世田市総合保健福祉センター 安全祈願祭

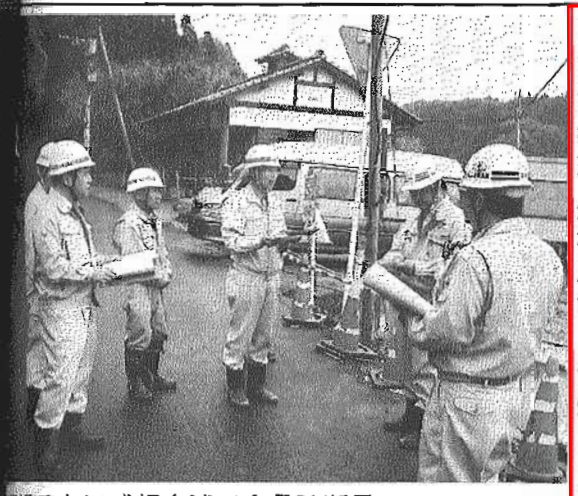
工期内の無事完成祈る

加世田市総合保健福祉センター新築工事（仮称）の安全祈願祭は24日、加世田市川畑の市民会館隣接地で発注者の川野信男市長はじめ、工事関係者ら約60人が出席して行われ、工事期間内の無事故無災害を祈願した。

同事業は、今後深刻となる高齢化とそれに伴う福祉施設の充実を図るため、保健・福祉を一体化し、健やかで心のこもった生きがいのある健康・福祉の町づくりを推進するための拠点にすると共に、文化・教育的な視点から生涯学習活動等に活用できる機能を持った多目的ホールとして建設。建物規模は、RC造2階建延べ2862・24平方㍍で、1階は予診室、診察相談室などを設置し、市民の健康管理・増進を図るほか、多目的ホール（284㎡）には286席を設け、保健・福祉等の会議・講演など、生涯学習・文化交流等の場として提供する。2階は、運動指導室、交流室を設置し、健康づくりや交流の場を提供するものとなっており、平成16年3月の完成を目指す。

午前11時から行われた神事では、祝詞奏上で出席者全員で起立低頭をした後地鎮の儀に入り、川野市長が刈り初めの儀、鍬入れの儀を衛藤中山設計・宮路建築設計室監理共同企業体の中山克巳㈱衛藤中山設計代表取締役社長と宮路司宮路建築設計室所長が、そして穿初めの儀を前田組・有村工務店建設共同企業体の前田忠二㈱前田組会長と有村満男㈱有村工務店代表取締役社長が、力強く行った。このあと、関係者により神前に玉串を次々に捧げ、工事の無事と出席者全員の安全と健勝を祈念した。

穿初めの儀を行う前田会長（左）と有村社長
＝加世田市の現地で



現場ごとに感想を述べ合う診断員
＝伊集院町土橋で

県建設業協会日置支部パト

重機災害防止を重点に

県建設業協会日置支部（西郷進一支部長）の14年度第2回安全管理・雇用改善・パトロールは24日、日置郡8町と串木野市の会員施工現場18カ所で行われ、年度末の繁忙期における安全管理体制と重機等3大災害防止策の5現場を巡回した。

集院土木、耕地、農林各事務所職員、鹿児島、加世田各労基署、警察署員らが診断員に加わり、40人で4班編成。うち、第3班は西郷支部長、中野力丸県本部労務委員ら10人で、伊集院・松元・日吉の5現場を巡回した。

なる道づくり竹之山4、5工区を診断。重機の旋回、吊り荷作業時の落下、転落災害防止策のほか、重機類自体の保管・管理、点検状況なども入念にチェックした。また、カーブで見通しが悪く、交通量の多い現場だけに、一般車両による巻き込み事故防止策や保護具の着用など、作業員の日常の安全対策などについても現場代理人から聞きただした。

鹿大丸建設が厄払式

7人の災いを落とす

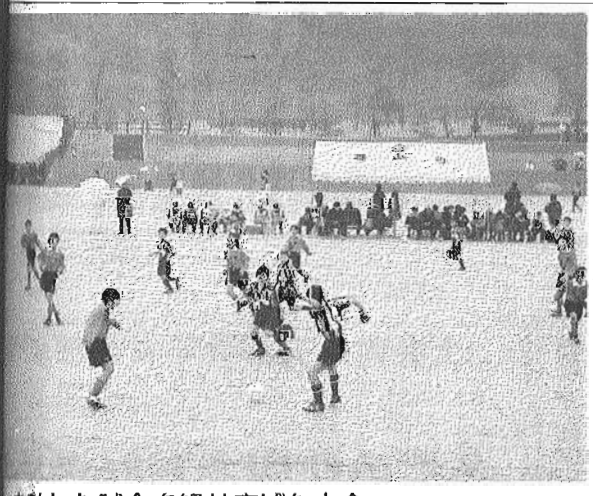
鹿大丸建設㈱（原田大蔵社長）は23日、鹿児島市のジェイドガーデンパレスで15年度厄払い式を開き、社員ら約200人が出席して、今年の厄男7人衆の厄を落とした。

厄払い式では、7人がロングドレスや着物姿（芸子）に身を包み入場。社訓・34カ条と応援団が厄男7人衆にエールを送った後、原田社長が日頃の奥さん達の内助の功に感謝を述べ、「日頃の仕事を忘れ、楽しんでほしい。また、今日の厄払いで災いを落とし、健康に気を付けて活躍してください」と挨拶。続いて、田代幸男実行委員長が「人生の大きな節目を迎え、今日の厄払い式で各社員が少しずつ厄をからって、7人が健康で良い年になることを祈る」と祝辞を述べ、真子清人建築部副社長の乾杯の音頭で祝宴に移った。

このあと、同社各部門ごとに12チームに分かれ、ちんどん屋や踊りなどの芸能大会が行われた。次いで、神主に扮（ふん）した社員がお払いの儀、ハサミ入れの儀、厄撒き等をした後、日頃の内助の功に対し厄男から奥さんに花束が贈呈されると会場から盛大な拍手が沸き起こった。

引き続き、社長から贈られた開運厄除の立て看板を前に、西原浩一さんが「盛大に厄払いを実施して頂いた会長、社長をはじめ、社員の方々に感謝するとともに、一人ひとりが会社の一員として精進します」と謝辞を述べ、芸能大会の入賞者発表や社歌の合唱などの後、大田副社長の三本締めで厄払いを終えた。

厄を払った厄男7人衆ら
＝鹿児島市のジェイドガーデンパレスで



白熱した試合を繰り広げた大会
＝郡山町の総合グラウンドで

優勝 吉野東スポーツ少年団

裕成興業旗争奪少年サッカー大会

㈱裕成興業（佐藤裕利社長）主催の第7回冬季同社旗争奪少年サッカー大会が22、23日、日置郡郡山町の総合グラウンドで開かれ、県内各地から20チームが参加して熱戦を繰り広げた結果、吉野東サッカースポーツ少年団チームが優勝に輝いた。

開会式では、昨年の優勝チームから優勝旗が返還された後、佐藤社長が「6年生にとっては最後の大会になると思うので、日頃の練習の成果を十分発揮し、けがのないように頑張って思い出を作ってください」と挨拶。吉野サッカースポーツ少年団の東隼平君の力強い選手宣誓で4コートに分かれ、試合を開始した。

大会には、鹿児島市内に限らず、遠くは西之表市など県内各地から20チームが出場。22日の初日は予選リンク戦のほか、翌大会を実施、23日は決勝トーナメントを行った。

初日はあいにくの雨に見舞われたが、家族の応援に励まされ、元気いっぱいにプレーしていた。白熱した試合を繰り広げた結果、吉野東サッカースポーツ少年団が優勝に輝いた。

主な成績は次の通り。

1位リーグ優勝＝吉野東サッカースポーツ少年団▽準優勝＝坂元台サッカースポーツ少年団▽3位＝大明丘サッカースポーツ少年団▽4位＝榕城サッカースポーツ少年団▽2位リーグ優勝＝宇宿サッカースポーツ少年団▽準優勝＝吉野サッカースポーツ少年団▽3位＝広木サッカースポーツ少年団▽4位＝紫原サッカースポーツ少年団▽PK大会優勝＝広木サッカースポーツ少年団

鹿児島海砂採取対策委伊集院地区分会

28日に協議

鹿児島海砂採取対策委員会伊集院地区分会は28日午後3時から、日置郡伊集院町の伊集院合庁で15年度の西部海域における海砂採取予定量などの協議を行う。

県、建築防災週間

来月11日、つどい

県は3月1日から7日までを建築防災週間と位置付け3月11日午後1時から、鹿児島市の県庁講堂で「第18回建築防災のつどい」を開く。

【訂　正】18日・19日の広告中、㈲ウチダ建設鹿児島営業所の電話番号が間違っていました。正しくは☎099・265・0565です。訂正し

顧客に喜ばれる仕事を

鎌田　尚志さん

昨年7月8日、機構改革で「鹿児島銀行くらしと経営の相談所」から「鹿児島地域経済研究所くらしと経営の相談所」に変わりました。当相談所ではビジネスセミナーをはじめ、企業の経営コンサルティングなど幅広いサービスを提供しています。建設業に関しては、経営事項審査の点数向上のためのシミュレーション及び対策実案を行っており、多くのお客様からお問い合わせを頂いています。

銀行時代と違ってお客様から直接フィーを頂きますので責任が重い反面、やりがいもあります。これからもお客様の抱えている問題の解決に役立ち、そして喜ばれるサービスの提供をしていきたいと思います。

プライベートでは、3歳になる娘の成長が楽しみです。娘の中に自分にない点を発見するたび驚きを覚えますね。

（㈱鹿児島地域経済研究所くらしと経営の相談所－経営コンサルタント・不動産鑑定士）